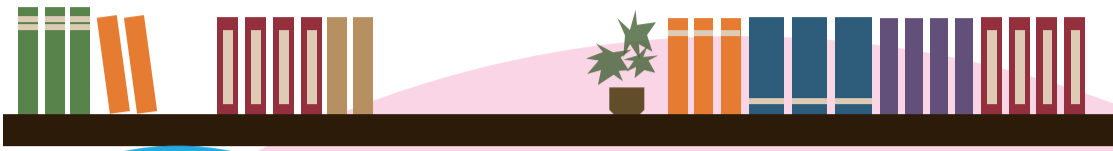


# 新しい図書館を みんなで作ろう!



新しい図書館を  
めざして  
次のステップに!

2月1日号の市広報とあわせて

お配りしたニュースレター(号外)で

お示したように、新図書館建築の

基本設計もまとめられました。

いよいよ図書館でどのような取り組み

をしていくのか、開館時間や利用のルールなど

管理運営の具体的な考えを作り上げていく

段階に差し掛かりました。

今回は、次のステップに

向けて行われた取り組みに

ついてご紹介します。



平成31年2月11日(月・祝)に  
総合保健福祉センター(あいあい)で、  
今までのワークショップとは違い図書館を中心とした  
まちづくりをテーマに講演会形式で開催しました。

豊橋市が現在整備を進めている  
まちなか図書館は  
「世界を広げ、まちづくりに繋げる”知と交流の創造拠点”」  
を実現するため、  
市民が主体となって活動する地域と密接に繋がった  
図書館を目指しています!

まちづくりの  
中心となる  
図書館へ!

平成30年度第4回  
(通算第8回)

図書館市民ワークショップ

参加者は過去最高の60人!

## 図書館と地域が連携した プレ事業を開催!

まちなか図書館の開館にむけて、  
市民や地域で活動する団体やお店等が持っている人、  
情報、ネットワークといった「資源」を掘り起こして、  
開館後に市民主体の様々な活動が図書館を舞台として  
活発に行われるようにするための土台作りを行っています!



市民主体の新たな  
コミュニティが生まれました!

イベントなどを通じて、  
図書館を中心としたまちづくりに  
かかわる人が  
「雪だるま式」に増えていきます!



歩行者天国



まちなかマルシェ



クリスマスマーケット

駅前広場や街路を  
生かした取り組み



講師は豊橋市の駅前  
『まちなか図書館(仮称)』の  
整備と開館後の活動をイメージした  
地域連携事業にも取り組まれている、  
豊橋市都市計画部  
まちなか図書館整備推進室  
田中久雄さんをお迎えしました。

新図書館に  
向けたイベント



センスあふれたデザインの広報誌やチラシ



音楽で広がる本の世界  
表現力向上ワークショップ  
とよはしのシチズンシップ  
パラレルキャリア講座、(働き方講座)  
など、まちと本と人をつなぐ  
取り組みが進められています。



## まちじゅう図書館プロジェクト



トークライブ・小説執筆ワークショップ、作品発表朗読会、マイクロライブラリー\*

\*オフィス・カフェ・病院などの場所を利用して、個人やグループが蔵書を開放し閲覧や貸出を行う活動で、図書を通じた人々のつながりができる取り組みです。

中核的都市である豊橋市と同じことは亀山市では到底できませんが、地域の皆さんが一体となって新しい図書館と地域づくりに取り組まれている状況をお聞かせいただきました。広報誌にいろいろな方の顔写真がいっぱい載せられているところに、人と人がつながってこれからの図書館の可能性について考えておられる豊橋市の特徴が表れています。

# 図書館建築研修会と神奈川県大和市立図書館（シリウス）視察報告

新しい  
図書館像を  
めざして！

平成31年2月9日（土）に神奈川県大和市の大和市文化創造拠点シリウスで開催された、日本図書館協会図書館施設委員会主催の図書館建築研修会に参加しました。

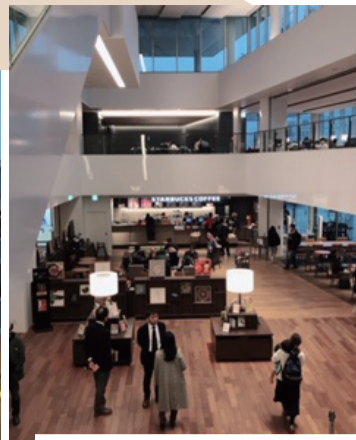
研修会では、図書館施設委員会・筑波大学名誉教授植松貞夫さんによる「多機能融合型複合図書館について」をテーマとした基調講演で、近年の図書館整備は、交付金を活用して総合的なまちづくりの一環として整備される事例が多く、これからの図書館は公民館、交流・出会いの場、子育て支援などを取り込んで、高い集客力で地域活性化に寄与する市民参加・多機能型図書館が主流となる予測を示されました。

愛知工業大学教授で亀山市立図書館整備推進委員会副委員長の中井孝幸さんの講演は、「多機能融合型の複合化した大学図書館における居場所選択について」をテーマとして、現在の大学図書館では学術情報の公開の課題、学習スタイルの多様化への対応が求められており、多機能融合型の4つの大学図書館において、利用者が何を求めて居場所を選択しているか調査されました。

今後、大学図書館も図書資料のみの利用だけでなく公共図書館のように「滞在型利用」が主流となり、様々な活動が展開できる居場所として、柔軟な機能連携が鍵となることを示されました。



中井孝幸さん  
愛知工業大学工学部  
建築学科教授  
亀山市立図書館整備推進委員会  
副委員長



大和市文化創造拠点シリウスの見学を行いました。シリウスは、相模鉄道大和駅から徒歩3分の利便性の高い場所に所在し、地下1階、地上6階建ての施設です。芸術文化センター、生涯学習センター、屋内子ども広場、図書館の4施設で構成されている複合施設で、ひとつの施設で芸術や読書、学びなどの文化活動に触れることができ、子どもから高齢者まで幅広い世代が一緒に楽しむことができる常に賑わいが生まれる施設です。

図書館では新しい図書館の開館に向けて、もっともっと市民のみなさんに本の楽しさに触れて図書館を身近に感じていただく必要があると考えています。また、日頃から読書活動の推進にご尽力されている図書館ボランティア団体のみなさんの活動内容を多くの皆さんに知っていただきたいとも考えています。

## よみきかせ

絵本を、より楽しく、より身近に感じることができました。



おはなしの会 マミーズ



亀山絵本と童話の会

市域に伝わる「関の小萬」の物語を手づくり大型絵本で楽しみました。



第1回  
図書館まつり  
を開催！

## 絵本の 古本市

## 紙しばい



関図書サークルたんぽぽの会

複数の読み手によって物語の世界へ引き込まれました。



関おはなし会

親子で一緒に手遊びや絵本を楽しみました。



よりよい図書館をめざす会

ご家庭に眠っていた絵本を次の読み手につなげました。

2022年に予定されている新図書館の開館イベントは、市民の皆さんの参画を得て第何回目かの図書館まつりであってほしいと考えています！

### 発行

：亀山市 教育委員会事務局 生涯学習課  
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地  
電話：0595-84-5057 FAX：0595-82-6161  
メール：syougaku@city.kameyama.mie.jp

平成31年3月9日  
新図書館整備事業ニュースレター  
第8号